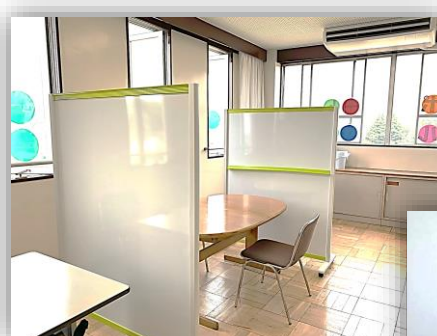


令和8年度

# 清瀬市立中学校 特別支援教室 サポートルーム 要覧



【拠点校】 清瀬市立清瀬第五中学校

住所: 〒204-0012 東京都清瀬市中清戸3丁目258-1

電話番号: 042-492-6315 (FAX:042-495-3945)

## 特別支援教室(サポートルーム)とは…

通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする生徒を対象に、「自立活動」の指導を行う場所です。その生徒の状態に応じた特別な指導を行い、学習上または生活上の課題を克服することで学校生活が円滑に送れるようになることを目標としています。

### 対象となる課題の例

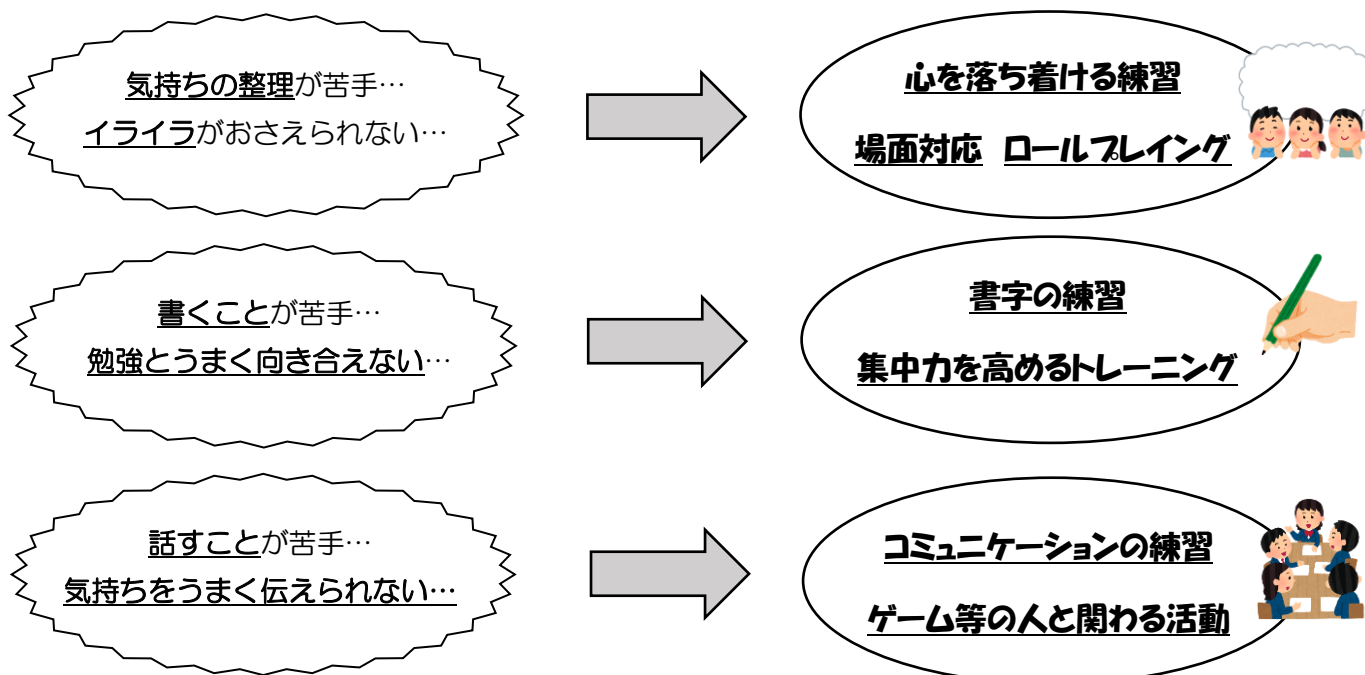
学校生活の中で、以下のような課題・困難さを抱える生徒が、サポートルームに通っています。



### 課題に合わせた指導内容の例

生徒の課題に合わせて、指導する内容も異なります。

指導内容によって、個別指導に加えて小集団指導を取り入れることもあります。



## サポートルームの体制

サポートルームは、教員が市内各中学校に巡回して指導を行う「巡回型」です。  
巡回日ではない日は、各校に配置されている「特別支援教室専門員」が、行動観察等を行っています。  
生徒は週に1、2回、通常の時間割の中で設定された時間に、サポートルームで授業を受けます。



※指導期間は原則1年間です。(特別支援教室の運営ガイドラインより)

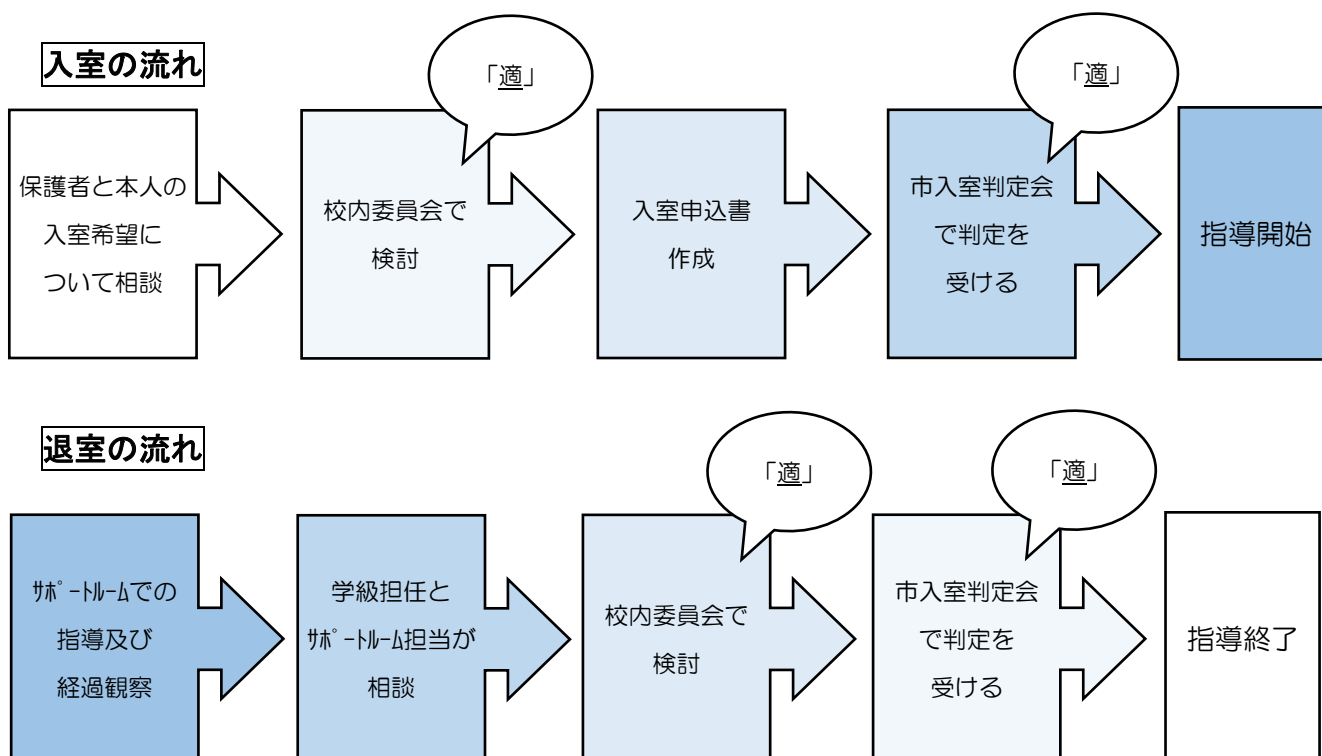
### 【令和8年度 巡回】

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
清瀬二中	清瀬二中	清瀬中	清瀬中	清瀬中
清瀬四中	清瀬四中	清瀬二中	清瀬三中	清瀬三中
清瀬五中		清瀬五中	清瀬五中	清瀬五中

※年度によって変更することがあります。

## 入室から退室までの流れ

入室を御希望の際は、担任との相談をはじめ、各種書類の提出が必要となります。  
判定会で入室が適していると判断された段階で、サポートルームでの指導を開始いたします。



## サポートルーム入室にあたって Q&A

### Q1 サポートルームではどのような内容を学ぶのですか？

A サポートルームでは、「自立活動」と呼ばれる分野の指導を行います。人との関わり方や、学習に取り組む姿勢、気持ちのコントロール等、生徒の課題によって指導内容は異なります。また、生徒一人一人の得意を伸ばすことも大切に、個に応じたオーダーメイド教材を使用して授業を行っています。なお、教科の補習は行っておりません。ただし、生徒の課題によっては、教科に関連した内容を取り扱って指導を行う場合があります。

### Q2 入室に向けて準備したほうが良いものはありますか？

A 入室は、希望すればすぐにできるものではなく、前もって必要書類等の手続きを進める必要があります。入室の際には、各種書類に加え知能検査（WISC-V等）の結果（3年以内のもの）を提出していただきます。検査結果は、生徒の得意不得意を把握するためにも活用されます。知能検査は、市の教育相談室等の相談を経て受診できます。検査は予約から、結果が出るまでに時間がかかりますので、お早めの御準備をお願いいたします。

### Q3 授業を抜けて、成績に影響は出ますか？

A 影響が出ないよう、教科の教員も配慮をします。また、抜けた授業についても、出席簿上は「出席」扱いとなるため御安心ください。ただし、サポートルームで抜けた分の授業の補習を行うことはできないため、その授業の内容については、生徒が確認する必要があります。その際、必要に応じて教科の教員や特別支援教室専門員が生徒に合わせた方法でサポートし、対応いたします。

### Q4 清瀬市立小学校 特別支援教室「きらり」との違いはなんですか？

A 大きく異なる点として、1週間の指導回数があげられます。「きらり」では、週に数回指導が行われているお子様もいましたが、「サポートルーム」では、原則として週1回の指導になります。生徒は、毎週事前に伝えられた曜日・時間に自分で授業を受けに来ます。なお、抜き出しを行う授業に関しては、偏りが出ないように決定しています。

### Q5 どのように連携をとるのですか？

A 授業の内容は、「サポートルーム連絡帳」に記入し、専用のファイルに保管します。保護者の方とはそのファイルを通して連携を行います。担任との打ち合わせ時にも、このファイルを使用します。巡回日以外の生徒の様子については、特別支援教室専門員が観察を行います。

また、サポートルームは年3回面談を実施しています。担任を交えながら、生徒の様子について情報共有や課題の確認を行います。

### Q6 サポートルームに通っていることを内密にできますか？

A サポートルームでは、生徒が安心して通室できる環境づくりに努めています。周囲の生徒にサポートルームへの理解が深まるよう、日頃から学校全体で働きかけを行っています。

なお、他の生徒に知られないよう、配慮を行いながら通室している生徒はいます。例えば、担任を通してメモでやり取りをしたり、教室移動の教科に合わせて通室したりするなど、可能な範囲で対応しています。配慮が必要な場合は、事前に御相談ください。